

## ブータンにおける 環境保全型グリーンテキスタイルⅡ

Building No.7, Flat No.501  
(Near Hotel KISA),  
Post Box No. 870, Chang Lam,  
Thimphu Bhutan  
電話: +975-2-338089  
<http://www.handicraftsbhutan.org>



つづける助成

1年目

実践



講習会風景

専門家との調査	4回
講習参加者数	32人
今年度計画の達成度	80%
活動の全体目標に対する達成度	30%

### 苦労した点と工夫した点

#### ■ 苦労した点

オーストリア人講師の英語を、ブータンのゾンカ語に訳す際、染料の材料である植物名などの、突き合わせに努力が必要だった。

#### ■ 工夫した点

オーストリアの染色専門家との協働による計量・計測などによる技術の客観的科学的伝達。



#### 課題

農村に住む女性達が、積極的に里山文化の担い手となり、グリーンジョブが確立されることが、環境保全および里山の保全のための急務である。

#### 目標

ブータンの山岳農村地帯の有機農業に従事する女性達が主体的に取り組む、環境保全型のグリーン産業を確立することである。

#### 活動内容と成果

##### 草木染の染料のもととなる植物の調査

● 環境にやさしいグリーンテキスタイル産業のテキストを充実させる。ハンドブックを用いて、染色織物の講習をする。オーストリアの染色専門家とブータンの国宝級職人との協働による講習を行った。参加人数32名×10日間の充実した講習を行った。教育機関におもむき、草木染織物の紹介および調査を行った。

タンの国宝級職人との協働による講習を行った。参加人数32名×10日間の充実した講習を行った。教育機関におもむき、草木染織物の紹介および調査を行った。



計測による技術修得

#### 今後の展望

豊かな自然素材を生かした草木染め等の染色技術が継承され、ブータン独自の循環型社会が継承される。